

令和2年度第1回全国健康保険協会滋賀支部評議会

開催日時：令和2年7月14日（火）10：00～12：00

開催場所：滋賀ビル9階会議室（比叡の間）

出席者：安西評議員、佐倉評議員、杉江評議員、田端評議員、日爪評議員、
廣瀬評議員、山中評議員、山本評議員

欠席者：海老評議員（五十音順）

事務局：西田支部長、阿川部長、袴田部長、脇之菌グループ長、潟渕グループ長、
瀬戸グループ長、角川グループ長、田中グループ長補佐、
岡本グループ長補佐、竹内グループ長補佐

- 議 事：1. 令和元年度全国健康保険協会決算見込みについて
2. 令和元年度滋賀支部事業実施結果報告について
3. 全国健康保険協会の実績に関する評価結果について（平成30年度）
4. 支部保険者強化予算について
5. その他

議題1. 令和元年度全国健康保険協会決算見込みについて

事務局から令和元年度全国健康保険協会決算見込みについて、説明を行った。

【議長】

事務局からの報告について、ご意見ご質問をお願いいたします。特に意見等がなければ次の議題に移らせていただきます。

【事業主代表】

収入が増えた理由の一つとして大規模健康保険組合の解散が挙げられていたが、これだけの規模の解散があった理由は何か。また、こうしたことは今後も続くと考えてよいのか。

（事務局）

後期高齢者支援金が総報酬割になったことで、比較的報酬の高い健康保険組合では負担が増えているという一般的な事情はある。財政状況の悪化から解散、協会けんぽへの移行を考慮する健康保険組合が続いて現れても不自然ではないが、具体的な見通しについては分からない。

【事業主代表】

コロナウィルス感染症の流行によって、感染対策で病院受診者が減ったという報道もある。一方で PCR 検査の件数を今後増やしてゆくという話もある。いわゆるコロナ禍が令和 2 年度収支に及ぼす影響に、何かの見通しはあるか。

(事務局)

ご指摘に加えて、保険料猶予制度等によって収入に関する影響も生じる。こうしたことを総合的に分析し、判明した事実について次回以降の評議会で開催したい。

【議長】

保険料の問題もあるし、診療報酬自体の問題もある。コロナの影響について具体的な事実が出ましたら、都度報告をするように事務局に求めます。

議題 2. 平成 30 年度滋賀支部の事業報告について

事務局から、令和元年度滋賀支部の事業報告を行った。

【議長】

事務局からの報告について、ご意見ご質問をお願いいたします。

【事業主代表】

コロナ関連の政府の給付金の動きなどを見ているとオンライン申請が標準になってゆくと思われる。「郵送化率」という指標があるが、電子申請化を目指すべきではないのか。支部でできる事業ではないので、本部へしっかり要望して行ってほしい。

(事務局)

承知した。

議題 3. 全国健康保険協会の実績に関する評価結果について（平成 30 年度）

事務局から全国健康保険協会の実績に関する評価結果について（平成 30 年度）説明を行った。

【議長】

事務局からの報告について、ご意見ご質問をお願いいたします。

《意見等なし。》

議題4. 支部保険者強化予算について

事務局から支部保険者強化予算について説明を行った。

【議長】

事務局からの報告について、ご意見ご質問をお願いいたします。

【事業主代表】

予算の執行率がとても低いと思う。今年度について言えば、コロナ禍の前に予算は作られていると思うが、このコロナ禍は一種のパラダイムシフトであり、修正や変更を柔軟に行って欲しい。

【学識経験者】

予算執行率が低いということは、加入者のための保健事業や広報が十分に行えなかったという意味に捉えられてしまう。コロナ禍に対して予算を柔軟に組み替えるのは当然であり、むしろ年度末には「コロナの影響で」というような表現は使わなくて良いように影響を見越した対策をお願いしたい。

(事務局)

予算の内容の見直しは必要だと認識している。事業の内容を見直す場合、評議会へ事前説明をする必要がある。今後提案することになると思われるため、その際に改めてご意見をお願いしたい。

議題5. その他

【議長】

その他にご意見ご質問等ありましたらお願いします。

【被保険者代表】

事業所で人事を担当しているが、限度額適用認定証や資格喪失後受診といったことは従業員にはあまり理解されていないと感じている。広報の仕方に工夫が足りないのではないか。

【学識経験者】

医療費だけではなく介護給付金でも申請をしなかったために多額の負担が生じてしまうというケースは多い。広報の問題だけではなく、日本は申請主義であるという土台の部分から工夫が必要だ。

(事務局)

加入者の目を引き付けるような広報を今後も検討してゆく。

《その他の意見はなし。》